事業番号 新25-006

平成25年行政事業レビューシート(厚生労働省)										動省)					
Ę	事業名	保健医	医療福祉	分野の公開鍵	基盤(H	PKI)普及・啓領	発事業	担当部	『局庁		医政局		作	成責任者	
	業開始 • 予定)年度			平成25	5年度~	,		担当	課室	研究開発振興課	と療技術情報	推進室	室長:	渡辺顕一郎	
会	:計区分			——————————————————————————————————————	会計			政策•	施策名	I - 3 - 1 [医療情報化の体	制整備の	普及る	を推進するこ	
(Ì	拠法令 具体的な 頁も記載)				_			関係する通知		平成21年4月: デジタル新時代に向けた新たな戦略〜三九緊急プラン〜 平成21年7月: i-japan戦略2015 平成22年5月: 新たな情報通信技術戦略					
(目抄	指す姿を簡。3行程度 以内)	度													
(5:		医師等の個人が電子署名を活用できるよう、公的資格等の確認機能を有する保健医療福祉分野における公開鍵基盤(HPKI)を普及・啓発すために必要な経費について財政支援を行う。								普及・啓発する					
実	施方法	□直接:	実施	■委託・請	負 ———	□補助 	口負担	<u> </u>	□交付 ———	□貸付	□その他				
				+n = #		22年度		23年度		24年度	25年	度	2	6年度要求	
	算額・ 執行額 並:百万円)	マ質	当初予算 予算 補正予算							63	63		28		
		の状一													
幸		況	一	越し等 											
\ + -	21 [231]	執行額								63		28			
		執行率(%)												日捶店	
				成果	!指標				単位	22年度	23年度	24年	度	目標値 (年度)	
成	:目標及び :果実績 ウトカム)	地域の医療連携において、情報セキュリティの安全性が高ま る。					が高ま	成果実績		-	-	-		-	
								達成度	%	-	_	-			
				活動	 指標				単位	22年度	23年度	24年	度	25年度活動見込	
活	指標及び 動実績 ウトプット)	HPKIカードの発行枚数						活動実績 (当初見 込み)	枚	_	-	-		-	
											(-)	(-)	(–)	
単位当たり コスト		一 (円/)		算出根拠			_					
		費目		25年度当初	予算	26年度要求					な増減理由				
平 成 2	普及·啓発: 補助金	委託費 ———		63		- 28	シス 	ステム改修	の終了に	に伴う予算減					
5	1111123														
2 6															
年度予															
予															
算 内															
訳		<u></u> 計		63 28											

	事業所管部局による点検								
			項目		評価	評価に関する説明			
国必費		のニーズがある	るか。国費を投入しなければ事	業目的が達成できないのか。	0	医療情報は患者の機微な個人情報を取り扱うことになり、情報を取り扱う個人を識別することは大変重要な行割となる。医療分野においては患者の個人情報保護を 声が大変大きく、その基盤整備に国費を投じることは要である。			
要投	地方自治	体、民間等に	委ねることができない事業な <i>の</i>	か。	0	全国で統一的に進めるべき施策であり、さらに広く国」 に認識してもらう必要があることから、国が主導して実 施する必要がある。			
	明確な政 いるか。	策目的(成果)	目標)の達成手段として位置付	0	医療機関間で患者の個人情報の相互閲覧をより安全 に行うものであり、優先度は非常に高い。				
	競争性が	確保されてい	るなど支出先の選定は妥当か	0	_	_			
-	受益者と	の負担関係は	 :妥当であるか。		_	_			
事業									
のか	単位当75	りコストの水準	 			_			
効率	資金の流	れの中間段階	皆での支出は合理的なものとな	っているか。	_	_			
性	費目·使達	金が事業目的に	に即し真に必要なものに限定さ	られているか。	_	_			
	不用率が	大きい場合、		に記載)	_	_			
					5る _	_			
業		ストで実施でき	- · ·						
有	活動実績	は見込みに見	見合ったものであるか。 		_	_			
効 性	整備され	た施設や成果	物は十分に活用されているか	0	-	-			
			、他部局・他府省等と適切な役	と割分担を行っているか。	_				
重複	事業番号		内容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•部局名					
排		<u> </u>	——————————————————————————————————————	——————————————————————————————————————		_			
除	<u> </u>		_	_					
点 検 結 果 	平成25年	F度事業の実 が	施状況等を踏まえ、見直し等を						
				外部有識者の所見					
点検	対象外								
				行政事業レビュー推進チーム	の所見				
	保健医療福祉分野の公開鍵基盤(HPKI)普及・啓発事業については、インターネットを介して診療情報のやりとりを行う場合のなりすましや改ざ - んといったリスクを回避するため、保健医療福祉分野認証基盤(HPKI)の普及を目指すための事業であり、広く国民のニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるべき。								
	ı		所見を	踏まえた改善点/概算要求に	おける反映	庆况			
	_			-					
				,u					
				備考					
			関	連する過去のレビューシートの	D事業番号				
	平	成22年	_	平成23年		平成24年 25新一0007			

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 厚生労働省 63百万円 【インターネットを介した診療情報のやり取りを行う際の「なりすまし」「改ざん」等のリスクを回避するため、医師等の個人の電子署名を活用できる基盤を整備するための補助】 【公募】 今後企画競争予定 資金の流れ (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A .			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	а		(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			\
	計		0	計		0
	ПΙ	В.		П	F.	
			金額		T	金額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」において、 において、 において、 をでいる。 をでいる。 でに、 をでいる。 でに、 ででは、 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは						
においてブロックごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費目と使途の双方						
で実情が分かるように記載)						
0 · 3 · = 10 · 3 · 7	計		0	計		0
		C.			G.	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	 計		0	 計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)		使 途	金額(百万円)
			(日万円)			(日万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト <u>A.</u>_____

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

事業番号 新25-007

平成25年行政事業レビューシート (厚								(厚台	上労	動省)						
耳	業名		ICTを活用	見した地域医	療ネット	・ワーク事業		担当部	邓局庁		医正	汝局		作	成責任者	
	業開始 ▪ 予定)年度			平成25	年度~			担当	課室	研究	閉	発振興課		室長:	渡辺顕	一郎
会	計区分			一般	会計			政策・	施策名	I - 3 - 1	医療	療情報化の体	制整備の	普及る	推進す	ること
(具	拠法令 集体的な 動記載)		_			ŀ		平成21年4月:デジタル新時代に向けた新たな戦略〜三カ年 関係する計画、 通知等 平成21年7月:i-japan戦略2015 平成22年5月:新たな情報通信技術戦略						∄力年		
(目指 潔に。			療機関の主要な診療データを、標準的な形式で外部保存することにより、連携する医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高 或医療連携に活用できるネットワークの基盤を整備する。							り高い						
(5行和	業概要 程度以内。 添可)									全かつシステム	ベン	ダーにとらわ	れない「	青報連	携基盤(. サ ー
実	施方法	口直接	妾実施	□委託・	請負	■補助]負担		交付 口:	貸付	ロその	の他			
		当初予算			22	生年度	2	23年度		24年度		25年月	芰	2	6年度要	求
													75		226	
予	算額・	予算の状		ヒヤ昇 巡し等							_					
载 (単位	执行額 立:百万円)	況									_	75		226		
		執行額		計							_				220	
										_			_			
		執行率(%)													目標	垂 储
# # 5	⊒ - - - - - - - - - - - - - - - - - - -			成果	指標 ————				単位	22年度		23年度	24年	度 ———		丰度)
昇		診療情報を必要に応じて医療機関相互で参照し、診療 に活用するなど、質の高い地域医療連携を推進する。					彡療 ┃			-		-	-		-	-
								達成度	%	-		-	-			
				活動	指標				単位	22年度		23年度	24年	度	25年度活	5動見込
重	音標及び活 加実績 フトプット)	補助実績施設数					- 1	活動実績 (当初見 込み)	施設	-		-	-)	_	-
当 4	立当たり						1				<u> </u>	,			`	,
	コスト			_	(円/)	第	算出根拠				_				
w L		目		25年度当初	予算	26年度要求	J-t- =-	- WF - 134 1			主な地	増減理由				
平成25・26年度予	作	助金		75		226	固 所	前数の増 力	別に伴う	予 异增						
算 内							-									
訳	計 75					226	\dashv									

		事業所管部局による点		
		項 目	評価	評価に関する説明
国)ニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	0	先の震災では津波により診療情報が流失したため、適切な医療の継続が困難になったが、この事業はその経験を生かし、平時における診療情報の保全(バックアップ)を兼ね備えた医療連携事業であり、ニーズは高い。また、地方自治体を越えた地域の医療情報連携も可能となるよう、国費を投入すべき事業である。
投入の	地方自治体	本、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	地方自治体を越えた地域の医療情報連携も可能となるよう、国が実施すべき事業である。
	明確な政策なっている	衆目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業とか。	0	重要度・優先度は高い事業であるが、どの単位(医療 圏、県、法人等)で連携するのかは医療機関側の意向 あることから、定量的な目標を設定することは困難。
	競争性が研		_	_
₽	受益者との	D負担関係は妥当であるか。	-	_
業の	単位当たり	リコストの水準は妥当か。	-	_
/sh	資金の流れ	れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	_
生	費目·使途	が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	_
	不用率がオ	大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	_	_
		こ当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 は低コストで実施できているか。	-	_
カー		は低コストで美施できているか。 ま見込みに見合ったものであるか。	_	_
効		-施設や成果物は十分に活用されているか。	_	_
_		業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。	_	
重	(役割分担 事業番号	!の具体的な内容を各事業の右に記載) 類似事業名 所管府省・部局名		
	一			_
匪				
複排除 点検結果	 平成25年	ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー		
	平成25年	度事業の実施状況等を踏まえ、見直し等を検討したい。 外部有識者の所見		
点検結果	平成25年.	外部有識者の所見		
点検結果			の所見	
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見	診療デー できるネッ	
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 行政事業レビュー推進チーム CTを利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な 医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用	診療デーできるネッ できるネッ	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国 月
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 行政事業レビュー推進チーム CTを利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な 医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用 カニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるへ	診療デーできるネッ できるネッ	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国 身
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 行政事業レビュー推進チーム CTを利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な 医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用 カニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるへ	診療デーできるネッ できるネッ	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国 身
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 行政事業レビュー推進チーム CTを利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な 医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用 カニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるへ	診療デーできるネッ できるネッ	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国 身
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 「一下で利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用のニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるへ所見を踏まえた改善点/概算要求には	診療デーできるネッ できるネッ	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国 身
点検結果	村象外 - IC	外部有識者の所見 「一下で利用した地域医療ネットワーク事業については、医療機関の主要な医療機関相互でデータの閲覧を可能とし、質の高い地域医療連携に活用のニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるへ所見を踏まえた改善点/概算要求には	診療デーできる。	小ワークの基盤を整備するための事業であり、広く国民快状況

|※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 厚生労働省 医療機関の主要な診療データを外部に保 存することで、災害など非常時のバック 平成25年度75百万円 アップとするとともに、連携医療機関相互 でデータの閲覧を可能とすることにより、 災害などの非常時に過去の診療情報によ る継続した医療の提供及び質の高い地域 医療連携の推進を図る 【補助】 ・6月末までに事業計画を提出 ・その後7月末をメトに交付申請書提出 データ蓄積サーバーの開発・導入し、連携 医療機関で利用している電子カルテシス テム等の情報システムと接続し、データの 資金の流れ 蓄積を行う (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A.			E.	
	費 目	使 途	金額(百万円)		使 途	金額(百万円)
	а		(日 万 円)			
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
費目・使途						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額が支出されている						
者について記載する。費用と使途						
の双方で実情が						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使が 分かるように記 載)	=1			=1		
	計		0	計		0
	# 5	C.	金 額	# 0	G.	金額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費 目	使 途	金額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(87311)			(8/3/1)

支出先上位10者リスト A._____

Α.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

В.

Б.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					